

伝えたいことの内容は何か？

A. 今日、5年生が校庭の掃除をした この文は、事実をありのままに述べた文です。

B. 校庭の掃除は、今日5年生がした C. 5年生は、今日校庭の掃除をした

B、Cの文では、文頭にあることを「～は」と取り上げて、文の主題は何かを示しています。

つまり、Bの文では「校庭の掃除」が文の主題で、それは4年生でも、6年生でもなく「5年生である」ことを述べています。同じように、Cの文章では「5年生(が掃除をした場所)」が文の主題で、それは図書室でも、体育館でもなく「校庭」であることを述べている文です。

きれいになった掃除後の校庭を見て感心している校長先生に伝える文としてならば「B」がふさわしいですね。

夏の目標は、文章を正確に読み取ること。書き手の気持ちを正しくとらえる『技術』を身につける。

文章をていねいに読む習慣づくりをしていきましょう。授業であつかう文を音読しておくことを事前の課題とします。その時に分からない言葉などがあればぜひ調べておいてください。

◆ 完全特訓_カリキュラム		事前課題	事後課題
①	物語文① —— 場面と人物	文章音読 p.2-5	「確認しよう」の問題を解いてまるつけまでしておきましょう
②	説明文① —— 指示語、接続語	文章音読 p.6-9	
③	物語文② —— 心情、情景	文章音読 p.10-13	
④	説明文② —— 段落の関係	文章音読 p.14-17	
⑤	物語文③ —— 心情の変化	文章音読 p.18-21	
⑥	随筆文 —— 筆者の思い	文章音読 p.22-25	
⑦	言葉の使い方	—	—
⑧	1学期に学習した英語の確認	—	—

【持ち物】蛍光マーカー(2色程度)・ノート

根本を正しく理解すれば、難しい問題にも、楽しく考えていける。

算数は「ああでもない、こうでもない」って考えて、試してみる科目です。正解までたどりつかなくても、「考えた分だけかしこくなる」科目です。授業でも、家庭でも『楽しく考える』ことを大切にしましょう。

授業で学習したことで、分からないことは必ず解決をしてから帰りましょう。宿題は、授業で行ったことを、定着させるために必要なものです。正解例を見て写しては、あなたの伸びるチャンスを失うばかりです。

「ああでもない、こうでもない」って考え、夏に大きく伸びていきましょう。

◆ 完全特訓_カリキュラム	事前課題	計算特訓	事後課題
① 対称な図形	p2	第1回	p5
② 文字と式	P6	第2回	p9
③ 分数と整数のかけ算・わり算	p10	第3回	p13
④ 分数のかけ算	p14	第4回	p17
⑤ 分数のわり算	p18	第5回	p21
⑥ 分数のかけ算・わり算の文章題	p22	第6回	p25
⑦ 資料の調べ方	p30	第7回	p33
⑧ まとめ	p34 ①~③	第8回	解き直し

【持ち物】算数用のノートを1冊、定規